



第2回定時評議員会の模様

平成30年度会計補正予算案について…日身連が令和元年度に実施予定である、都内駅周辺のバリアフリーマップを展開する事業に対し、企業より多額の寄付をいただくことになったため、寄付金額を反映させた補正予算案が提案され、全会一致で可決されました。  
令和元年度事業計画案並びに会計収支予算案について…日身連財政の安定化に向けた取組の一環として、今年度より機関紙「日身連」に協賛広告を掲載すること、それに伴う収入を予算案に240万円見込んだこと、協賛広告の募集にあたっては、各加盟団体にも協力をお願いしたいことが提案され、いずれも全会一致で可決されました。  
日身連組織体制強化及び障害者施策等に関する検討委員会提案書について…平成29年度第1

平成31年3月26日に第2回定時評議員会が参議院議員会館(東京都千代田区)で開催され、来年度の事業計画と予算などをはじめとした議案が、評議員の熱心な審議を経て、可決成立しました。なお、審議議案は以下のとおりです。

## 第2回定時評議員会 事業計画・予算などを審議

# 日身連

発行所  
社会福祉法人  
日本身体障害者団体連合会  
(中央障害者社会参加推進センター)  
発行人 阿部 かつ彦  
東京都豊島区目白3丁目4の3  
ディアダクビル4階  
TEL03-3565-3399(代)  
FAX03-3565-3349  
http://www.nissinren.or.jp  
Japanese Federation of  
Organizations of the  
Disabled Persons (JFOD)  
年間購読料 正会員1部 300円  
非会員1部 1000円

平成31年3月14日、東京都障害者福祉会館(東京都港区)において平成30年度中央障害者社会参加推進協議会及び同部会の合同委員会が開催されました。協議会は、日身連が実施する中央障害者社会参加推進センター事業の運営などについて協議検討する場として、毎年1回開催されており、14日は中央障害関係団体などから13名の参加があったほか、厚生労働省障害保健福祉部企画課自立支援振興室の加藤晴喜室長補佐にも参加いただきました。



中央障害者社会参加推進協議会の模様

協議では、平成30年度事業の活動状況報告と決算見込み、令和元年度の事業計画と予算案が提案され、いずれも全会一致で了承されました。議事の後に行った意見交換では、障害者虐待防止法の通報義務の対象に学校や医療機関などを含めることに関する事や、2020年オリパラに向けたさまざまな取組を、2020年以降も継続して進めていくことが重要といった事など、さまざまな分野にわたって活発に意見が交わされました。

## 中央障害者社会参加推進協議会 部会と合同開催

協議会は、日身連が実施する中央障害者社会参加推進センター事業の運営などについて協議検討する場として、毎年1回開催されており、14日は中央障害関係団体などから13名の参加があったほか、厚生労働省障害保健福祉部企画課自立支援振興室の加藤晴喜室長補佐にも参加いただきました。

協議では、平成30年度事業の活動状況報告と決算見込み、令和元年度の事業計画と予算案が提案され、いずれも全会一致で了承されました。議事の後に行った意見交換では、障害者虐待防止法の通報義務の対象に学校や医療機関などを含めることに関する事や、2020年オリパラに向けたさまざまな取組を、2020年以降も継続して進めていくことが重要といった事など、さまざまな分野にわたって活発に意見が交わされました。

◆施策検討委員会の提案書(概要)  
評議員提案の内容  
会長報酬を無報酬とする  
理事定数を削減する  
評議員定数を削減する  
施策検討委員会の提案  
会長報酬については、現行通り(月額5万円)とする  
定款変更を含め、定数の削減を行う。併せて、副会長の減数について検討を行うことを提案(令和3年度改選期までに)  
定数削減は行わない。ただし、理事選出の加盟団体は評議員を選出しないことについて検討を行うことを提案(令和3年度改選期までに)  
団体の意見等を踏まえ、取りまとめた提案書が審議され、賛成多数により承認されました(詳細別表)

会長報酬を無報酬とする	会長報酬については、現行通り(月額5万円)とする
理事定数を削減する	定款変更を含め、定数の削減を行う。併せて、副会長の減数について検討を行うことを提案(令和3年度改選期までに)
評議員定数を削減する	定数削減は行わない。ただし、理事選出の加盟団体は評議員を選出しないことについて検討を行うことを提案(令和3年度改選期までに)